

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 22 日

事業名称		下水道事業会計 [水質検査業務]								
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名	下水道		課		庶務		係	課長名	廣瀬 裕	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備							総合計画書 (ページ)	83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	特定事業場等			①特定事業場 57事業場 ②流域下水道接続点 11箇所 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	基準に適合した汚水を排水し、公共下水道に負担を与えない			①特定事業場 57事業場 ②流域下水道接続点 11箇所 →						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	水質検査			水質検査 20箇所 49回実施 →						
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	箇所	①63 ②11	①64 ②11	①57 ②11				
	成果指標	②の数値	%	97.0	98.0	98.5				
	目 標	②の目標値	%	100.0	100	100				
		目標値設定の考え方								
4 環境変化等	活動指標		③の数値	箇所	66	61	60			
	事業費(実績)		円	1,064,702	1,177,765	1,172,979	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円							
		特定財源(国・都・他)	円	1,064,702	1,177,765	1,172,979				
	(うち受益者負担)		円							
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間	56.0	56.0	40.0				
		所要人数(再任用)	人							
		職員人件費(再任用以外)	円	235,200	240,800	172,000				
職員人件費(再任用)		円								
事業費+人件費		円	1,299,902	1,418,565	1,344,979					
(1) 開始年度		昭和60 年度								
(2) 環境の変化										
当初の検査箇所は流域下水道の接続点のみであったが、平成元年度からは特定事業場についても検査を実施し、また平成13年度からは流域9市と共同で東京都へ委託し実施している。										

事業名称	下水道事業会計 [水質検査業務]			
担当部署・課長名	下水道	課	庶務	係 課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ	取組手法：
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）	
	事業場等に対する水質保全及び基準順守に向けた啓発。また、各事業場の水質管理責任者との連携。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。	
	基準値を上回る排水をした、特定事業場に対し、事情聴取及び再発防止を指導した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 市街地の整備 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 継続的な水質の監視が成果に結びつくため、事業の継続が重要である。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	